

福岡ランニングセンター(FRC)ニュース NO.90

発行日：2023年 5月25日

発行責任者：西村文男

事務局 新日本スポーツ・福岡県連盟北九州事務所 TEL・FAX 093-662-9278

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園4丁目5-16 E-mail krc-fn@jcom.home.ne.jp

福岡ランニングセンター(FRC) <https://www.njsf.net/zenkoku/pref/fukuoka/running/>

「第69回のおがた・こたけ月例マラソン」



10kのスタート

突然!! 真夏が来た!

第69回月例マラソンは、久しぶりに天候に恵まれました。スタート時は気温24℃ですが、競技が進行するにつれて気温は上昇、慣れてない暑さとの勝負になりました。

微風で日差しが強く、ランナーからは冷たい飲み物の要望がありました。(注)冷やした麦茶とミニトマトの差し入れを頂きありがとうございました。

また今回も、コースに並行して走る一般道の車中から、声援がありました。

参加者から「宗像市内の陸上競技場で、1万メートル他の記録会をしました。月例マラソンの運営を参考に、プリンターをインターネットから8千円で購入しました。ランネットに登録して、当日参加は58人でした。」との報告があり、こちらも嬉しくなりました。

この日の参加者は89人、新規登録者は7人、登録者総数は906人になりました。

次回は6月18日(日)です。



【参加者の声】●高橋春希さん(ゼッケン240)写真右・1^キに出場し3分を切る2分57秒でゴール。中学陸上部所属で専門は800m、1500m。「目標は40秒だったので」とちょっと悔しそうな顔でした。●古賀雄大くん(ゼッケン555)写真左・GO、GO、GOのゼッケンどおりに快調にとばして力走も惜しくも3分台に届かず。「でも楽しく走れてよかったです」と笑顔。



●池田圭吾くん(ゼッケン899)優月ちゃん(ゼッケン438)写真右・もうすぐ5歳になる圭吾くん、お姉ちゃん(優月)に負けずとチョコチョコ走り、パパの伴走もあり見事1^キを走りぬきました。二人とも「楽しかった」と話してくれました。「ボクも写りたい」と末っ子の弟クンも



練習会の案内

6月4日(第一日曜日)、いつものように皿倉山トレイルラン、スロージョギング、タイムトライアルの3班に分かれて実施します。

【集合】自然の館(北九州市八幡西区清納1-1-10)

【日程】受付)8:30~ 打合せとストレッチ)9:00~ 練習)9:30~ 解散)12:00

【参加費】会員300円 一般500円(保険料込、自然の館にシャワーあり)

事前に北九州事務所、又は090-7455-1853(西村)まで連絡ください。

大濠公園練習会

6月27日(火)9時~10時 ポートハウス前集合

FRC会員で福岡市内、及び近郊の方を対象にした練習会です。メニューなどはなく、各自走ります。10時から約1時間。ポートハウスカフェで談笑。会員の走友を誘ってもOkです。参加費は無料です。ただしスポーツ傷害保険料100円を当日いただきます。

※前日20時50分のNHK気象情報で降雨確率が50%以上の場合は中止とします。

連絡先 宮地 090-1199-7610

神田 090-9498-2485

私のマラソン人生(その1・国内編)

原田祥二郎

以前は登山が趣味で、富士山をはじめ九州一円の山々に登っていた。それが46歳の頃から走ることに転向。最初は5㎞、10㎞、ハーフマラソンなどの大会に出場。練習を積んで、1年後に香川県内で行われた「第10回瀬戸内海タートルフルマラソン」という大会に出走。3時間30分で見事にゴールした。うれし涙が出たことを覚えている。

その後も短距離の大会に出場の傍ら佐賀県、山口県、宮崎県、鹿児島県、大分県などで開催のフルの部を走る。福岡県では1992(平成4)年10月18日に開催の「第1回鱒淵マラソン」(北九州市小倉南区)に出場。フル完走12回目のこと。更には長野県大田市や沖縄県の「NAHAマラソン」北海道の「千歳日航国際マラソン」など全国を股にかけ、走り回った。その際は観光も兼ねて妻も同行した。

その上、100㎞の部では熊本県「阿蘇カルデラスーパーマラソン」や「国東半島百㎞マラソン」を何回も走る。珍しい「萩往還マラニック」(70㎞)さえ走る。マラソン記録簿があるが、足腰を痛めて走れなくなった67歳までの間、海外を含め、長短距離の大会に765回、出場している。それもラストの大会はなんと「第152回月例マラソン」(2009年12月6日。遠賀郡水巻町)。フルマラソンだけの完走回数としても107回である。よくもまあ、駆けたものだと回想する。(次回は海外編)

北九州市に遠賀川環境保全活動団体支援助成事業の申請書提出

北九州ランニングセンター(1990年~2015年)の時に遠賀川河川敷を利用して「新春マラソン」「のおがた水辺マラソン」「月例マラソン」等を開催してきた。その時に国土交通省遠賀川河川事務所から遠賀川環境団体の話があり、登録をしてホームページまで作成した。

現在もNPO法人遠賀川流域住民の会から「遠賀川流域だより」が送られて来る。

福岡ランニングセンターを2015年11月に結成して現在に至っているが、その間、遠賀川河川敷で「月例マラソン」を中心に活動してきた。

遠賀川河川敷が無ければ、我々の活動はないも同然である。遠賀川河川敷には大変お世話になっている。

そこで、「月例マラソン」があるときは、遠賀川河川敷に来たときよりも、美しくして帰ることにしたい。

遠賀川環境保全活動とは、遠賀川の水質の改善等を目的とした環境保全活動全般とある。具体的には、除草・清掃活動、源流部の森林保全活動(私有地を除く)。水質調査や生物調査、学習会や講演会開催等の普及啓発活動である。

申請が決定になれば6月の「月例マラソン」から、ごみ拾いや清掃をしたいと思っています。月例マラソン参加者の皆様のご協力をお願いします。

《投稿》 今の健康保険証が便利

◆このところマイナンバーカードは本当に信頼できるのかというようなニュースが毎日のように流れている。また国会でも野党が質している。◆保険証と一体となったマイナ保険証で医療機関や薬局で他人の情報が出てきたり、また、コンビニで他人の住民票の写しが交付されるなど個人情報が出たりしている。◆政府の調べでは2021年10月から2022年11月まで7312件の別人情報の登載があったとなっている。◆マイナンバー(共通番号)に健康保険、預貯金口座等の個人情報を結びつけて、カード1枚で便利になるという歌い文句だったが、便利どころか、他人の情報とくっつけられては怖い。◆健康保険証は役所が国民に届けるようになっていて、それを医療機関の受付に提出するだけで受診できる。簡単である。

◆ところがマイナ保険証はそうではなくて、自分でカードリーダーに入れて顔認証もしくは暗証番号を入力しなければならない。そして初めて受診できる。◆私が最近受診したクリニックで高齢女性がマイナ保険証で手続きしていたが暗証番号が違っていたのか3回やり直しても進まなかった。◆結局、健康保険証を提出し受診できた。

◆24年秋には健康保険証を廃止することになっていて、マイナ保険証を持ってない人は申請して証明書を発行してもらうように考えられている。◆マイナンバーカードの取得は、任意であるにもかかわらず健康保険とくっつけるのは、半強制的に取得させようと言うことなので、政府のやり方には怒りを感じる。

5.24 記(辰)